

日本共産党の大平喜信衆院中国ブロック比例候補・元衆議院議員は7日午前、広島市内のJR駅周辺や、スーパー前など計6カ所で宣伝。総選挙で、党躍進と衆院比例中国ブロック（定数1減の10）での議席奪還を訴えました。

広島市東区のJR広島駅北口からスタートした大平氏は、政府・与党が強行採決を狙っている入管改悪案について、入管行政の実態を告発し、「こんな重大でずさんな入管改悪案を通させるわけにはいかない。徹底審議の上、きっぱりと廃案に追い込もう」と力を込めました。

大平氏は中国5県を駆け回中、「岸田政権の悪政に対する大きな怒りと、正面からたたかう党への期待や注目の声が、どこでも寄せられている。この国の政治を国民が主人公の政治、国民の声が届く政治にするため大元から変えるのが今度の総選挙だ」とし、高等教育無償化などを掲げた党の政策を紹介しました。

大平よしのぶ

LINE
公式アカウント



友だち
募集中！

きたる

総選挙で

国民の声が届く政治に
大元から変える

日本共産党

訴える大平喜信比例予定候補（左は吉瀬康平前広島市議）6月7日、広島駅北口

TOPICS

6月3日
岡山市北区

「つどい」でマイナカードに
怒りと不安の声次々



「つどい」ではマイナンバーカードの誤交付・誤登録問題で怒りと心配の声が次々。無保険者がたくさん生まれてしまうことや介護現場の方から

の、負担が増大し重い責任が課せられる事への不安も。「そんな中での法改悪強行などありえない！」。

5月26日
鳥取市

鳥取県原爆被害者の会の
石川行弘事務局長と懇談



4歳の時に広島で被爆した石川さん。爆風で家のガラス破片で大けがしたお母さんやご自身の病気のことなど当時のお話を伺い、G7に対し「被爆者も核兵器禁止条約の言葉もない。岸田さんは『橋渡し』というが何もしていないではないか」と怒りの声。黒い雨被爆者の救済、2世問題など要望も寄せられた。

者も核兵器禁止条約の言葉もない。岸田さんは『橋渡し』というが何もしていないではないか」と怒りの声。黒い雨被爆者の救済、2世問題など要望も寄せられた。

ご参加ください

日本共産党時局街頭演説・演説会

広島

7月2日(日)

11:00~ JR広島駅北口
シェラトングランドホテル
西側

島根

7月8日(土)

13:30~ 県庁前(松江市)
16:00~ ラピタ本店前(出雲市)

鳥取

7月9日(日)

11:00~ 米子市文化ホール
14:00~ 鳥取市さざんか会館
5F 大会議室

岡山県、山口県は検討中です。詳細は各県の党事務所にお問い合わせください。

制度
解説

衆議院比例代表は「**日本共産党**」と政党名で 候補者名は無効